



株式会社 **大気社**

2011年3月期～2013年3月期
中期経営計画説明会資料

2010年5月21日

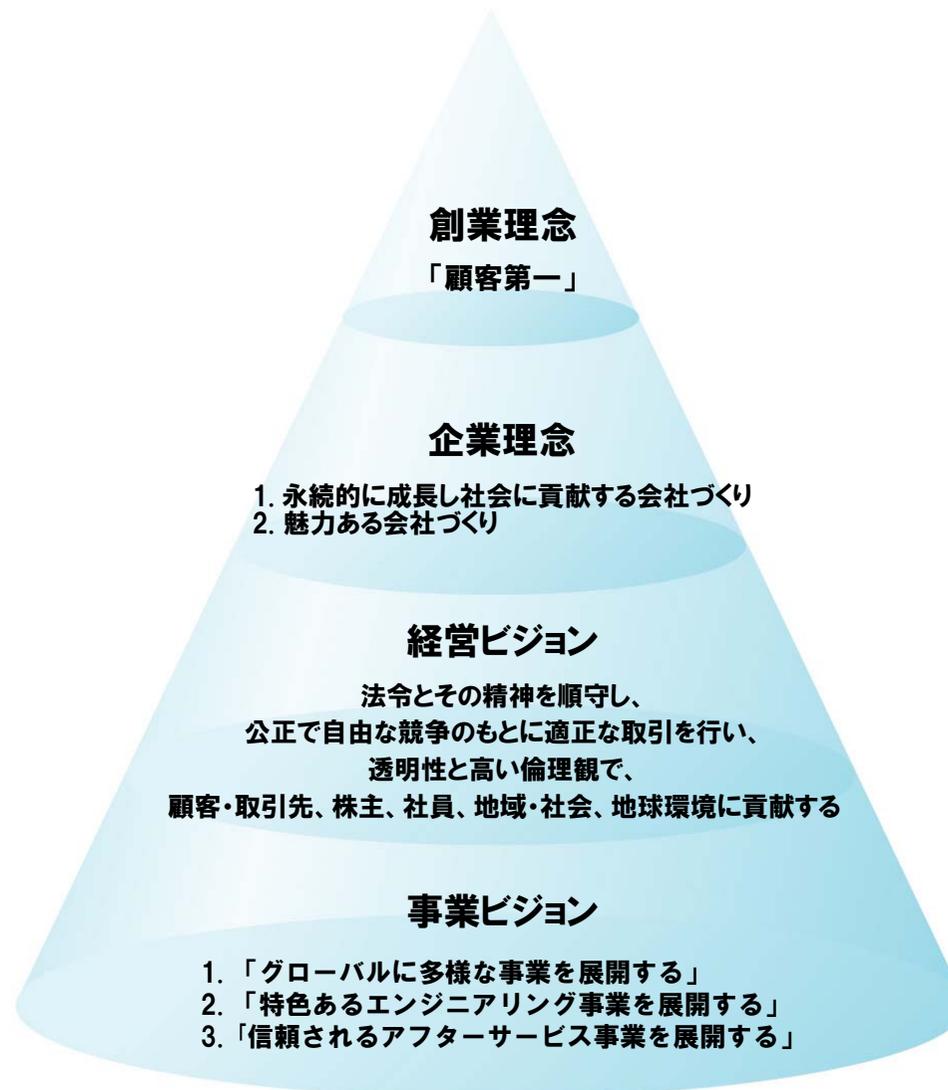


目次

- | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|
| ① 理念・ビジョン | ④ 2011年3月期～2013年3月期
新中期経営計画の目標 |
| ② 基本方針 | ⑤ 経営目標実現のための施策 |
| ③ 2008年3月期～2010年3月期
中期経営計画の振り返り | ⑥ 配当政策 |

1. 業績数値等は原則、連結ベースです。個別ベースの場合のみ、各ページのタイトルに(個別)と記載しています。
2. 業績予想数値は、発表日現在において、入手可能な情報に基づき推計した見込みです。
3. 経済動向、業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度の改正、その他多様なリスクや不確実性を含んでいます。そのため、実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性がありますので、ご承知おきください。

1 理念・ビジョン



2 基本方針

1. 変化する社会の要求(経済、環境、社会的価値)に即応し、 永続的に活動できる経営基盤を確立します。

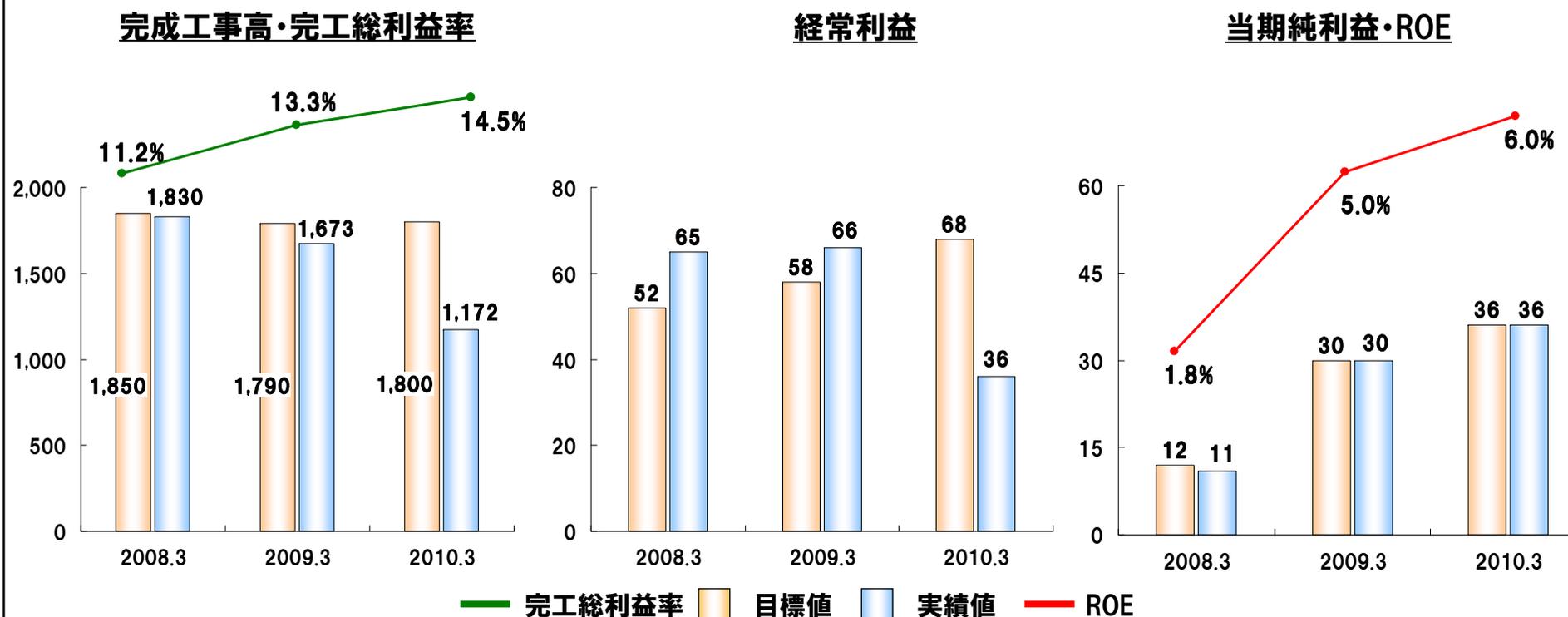
- ① 経営システムを改善し、グローバルな視点に立った当社グループ全体のコーポレート・ガバナンスを強化します。
- ② 市場環境の変化に柔軟・迅速に対応できる組織づくり、グループ会社を機能・役割に応じた再編成を行います。

2. 企業価値の向上をはかり、すべてのステークホルダーに貢献します。

- ① 環境関連事業を営む企業として、環境に配慮したCO2削減技術と環境汚染防止技術で、顧客の環境価値向上と地球環境保全に努めます。
- ② 既存事業、新規事業の資本効率を高め、企業価値の向上と安定配当の維持につとめ、株主にとって魅力ある事業運営を目指します。
- ③ 「安全で信頼できる技術」、「安心で魅力あるサービス」を最適なコストで提供し、顧客の期待と信頼に応えます。
- ④ 業務プロセスを継続的に改善し、「ムダ・ムラ・ムリ」の無い、安定した業務品質を実現します。
- ⑤ 高い専門性と幅広い視野を持った人財づくりを行い、企業の優位性確保と魅力ある会社づくりを行います。

3
2008年3月期～2010年3月期 中期経営計画の振り返り
目標・実績値比較

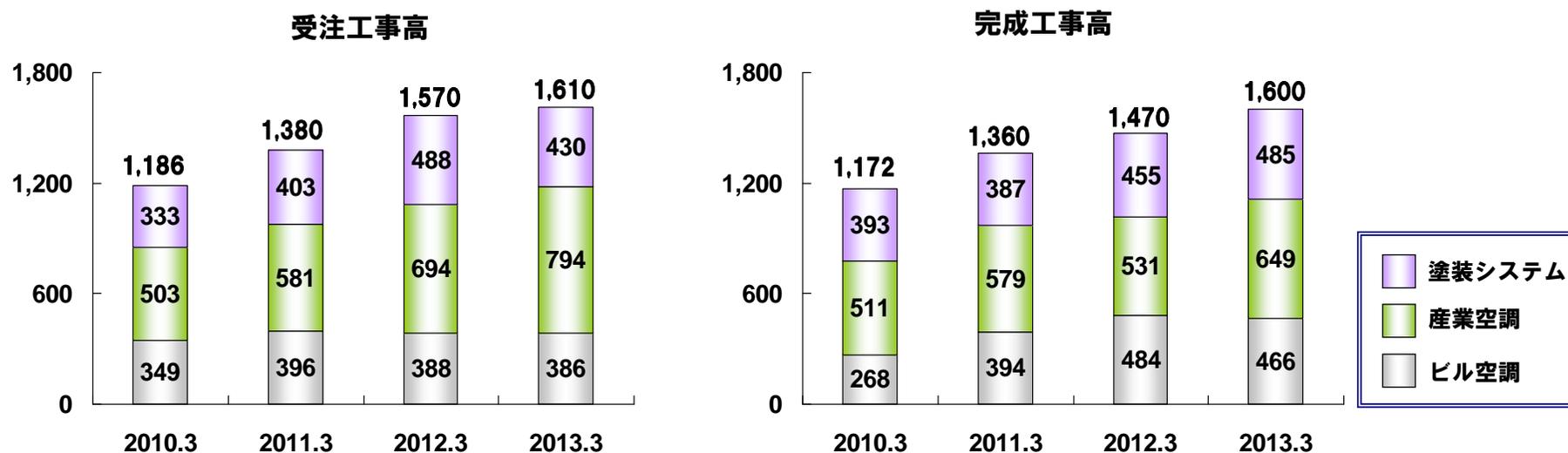
単位: 億円



厳しい経営環境の中、最終年度の完成工事高と経常利益は目標を下回ったが、採算を重視した受注と総原価の低減活動を行ない完工総利益率は着実に改善。

4
2011年3月期～2013年3月期 新中期経営計画の目標
事業部別利益目標値(連結)

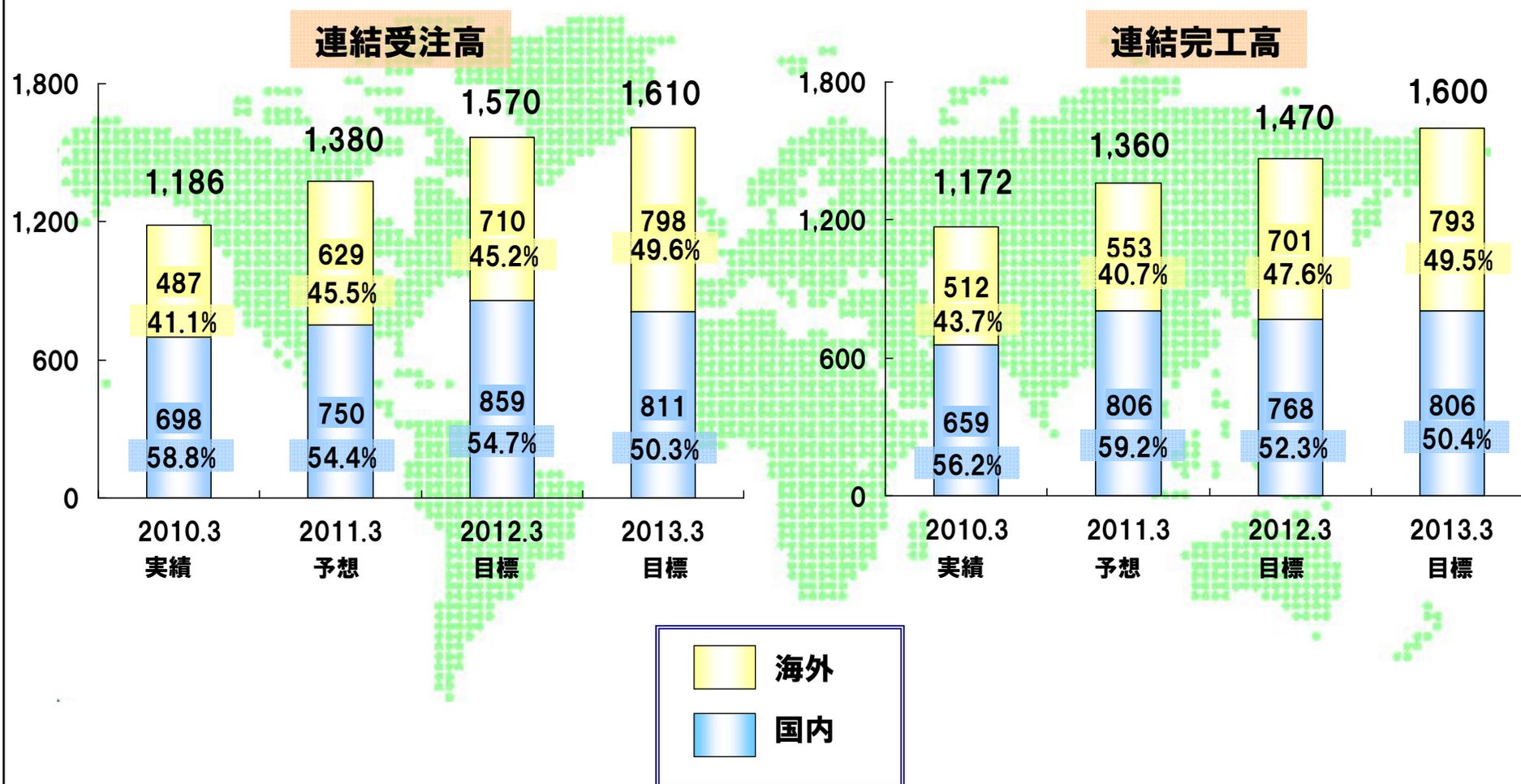
単位:億円



	2010年3月期(実績)			2011年3月期(予想)			2012年3月期(目標)			2013年3月期(目標)		
	環境システム事業部	塗装システム事業部	合計									
受注工事高	853	333	1,186	977	403	1,380	1,082	488	1,570	1,180	430	1,610
完成工事高	779	393	1,172	973	387	1,360	1,015	455	1,470	1,115	485	1,600
営業利益	3.8	28.0	31.8	18.5	8.5	27.0	23.0	13.0	36.0	27.0	18.0	45.0
経常利益	6.0	30.9	36.9	21.4	10.6	32.0	26.4	15.6	42.0	31.4	20.6	52.0
当期純利益	-	-	36.6	-	-	16.6	-	-	22.3	-	-	28.1

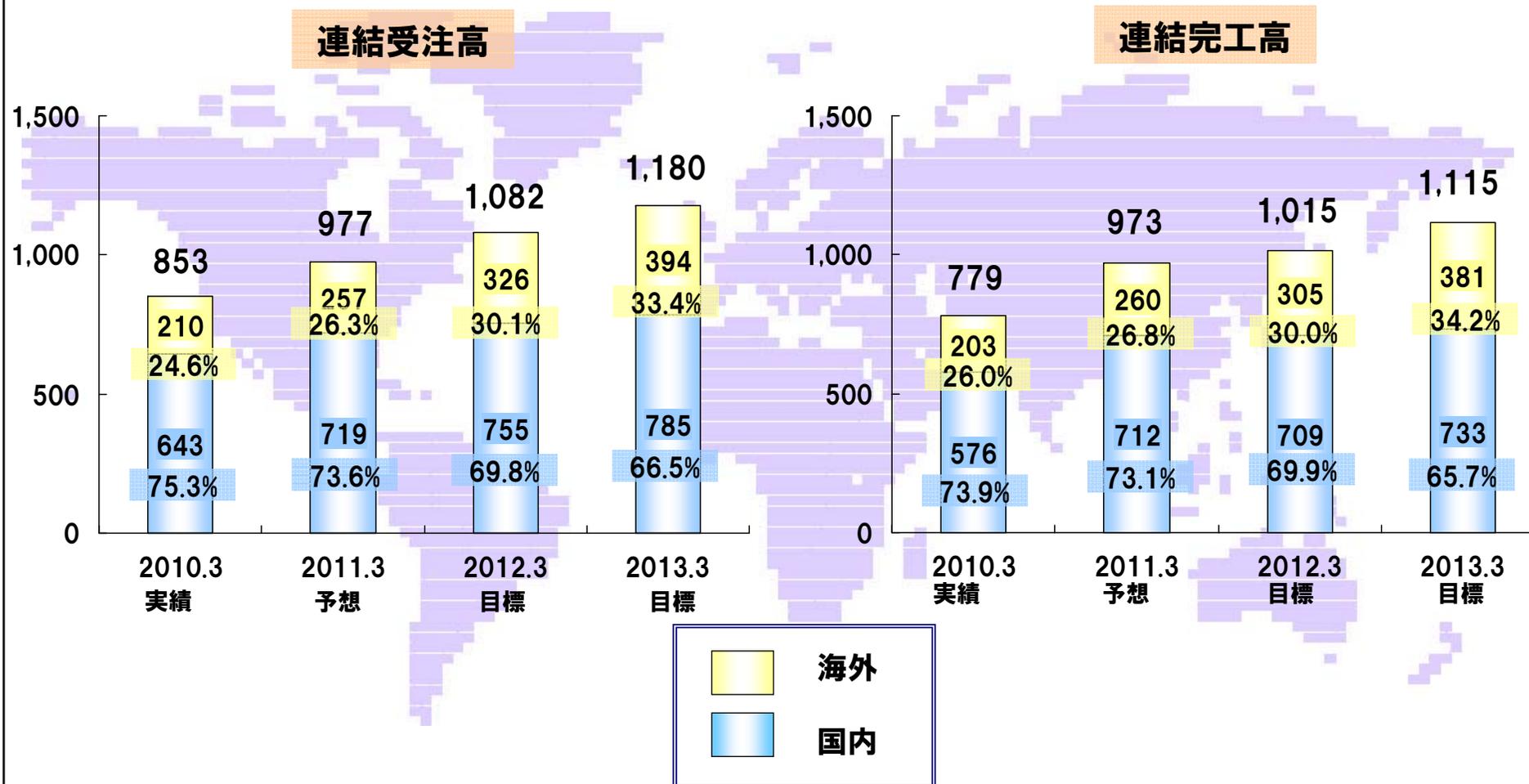
4
2011年3月期～2013年3月期 新中期経営計画の目標
全社連結(国内海外別)

単位: 億円



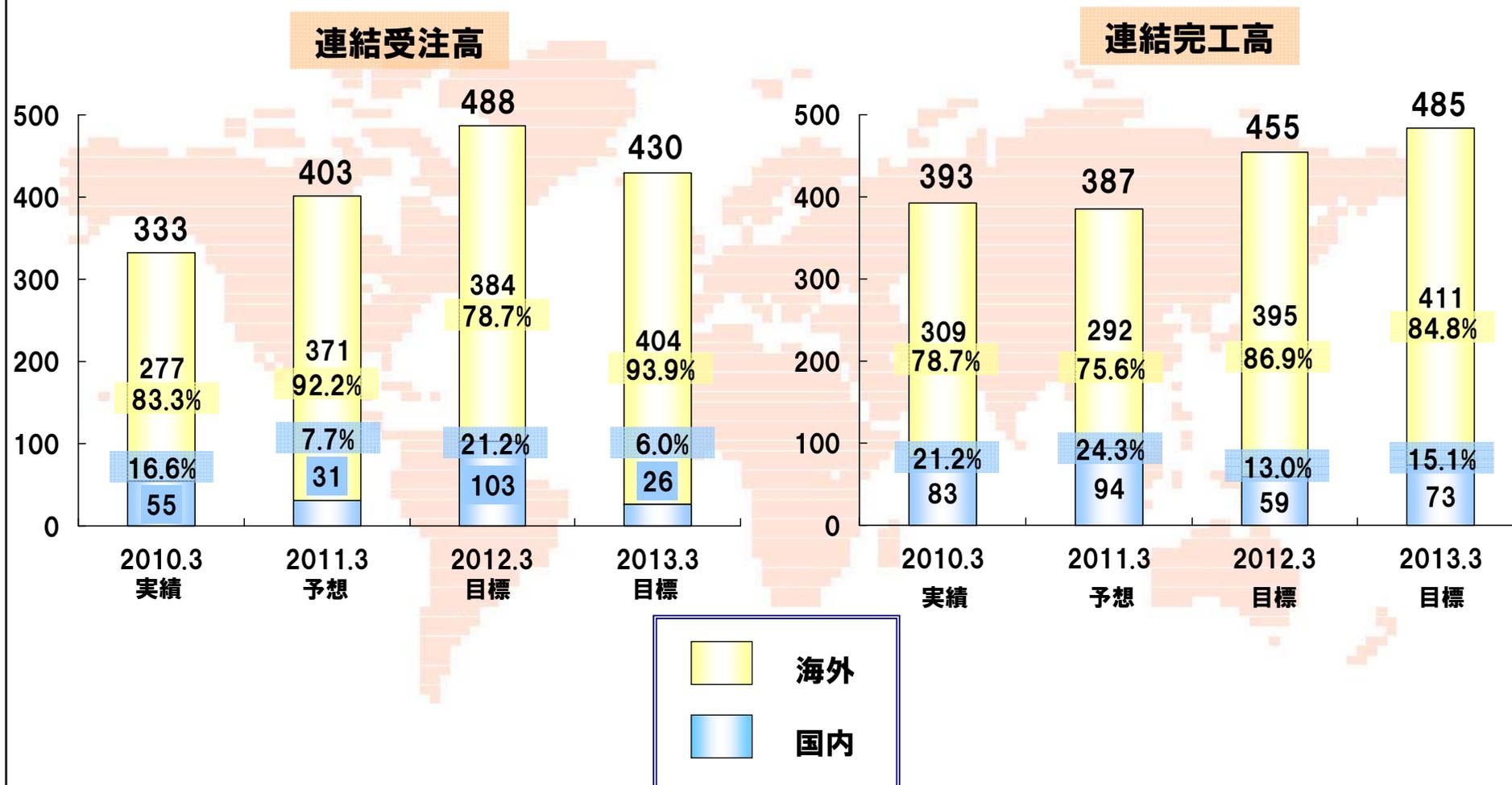
4
2011年3月期～2013年3月期 新中期経営計画の目標
環境システム事業部(国内海外別)

単位:億円



4
2011年3月期～2013年3月期 新中期経営計画の目標
塗装システム事業部(国内海外別)

単位:億円



4 2011年3月期～2013年3月期 新中期経営計画の目標

受注高・完工高の分野別計画値(連結)

(単位:億円)

		2010年3月期 実績	2011年3月期 (予想)	2012年3月期 (目標)	2013年3月期 (目標)
受注工事高	ビル空調	349	396	388	386
	産業空調	503	581	694	794
	塗装システム	333	403	488	430
	合計	1,186	1,380	1,570	1,610
完成工事高	ビル空調	268	394	484	466
	産業空調	511	579	531	649
	塗装システム	393	387	455	485
	合計	1,172	1,360	1,470	1,600

5 経営目標実現のための施策

環境システム事業 -1-

① 成長する海外市場への対応

海外、特に成長の期待される東南アジアでの受注拡大を目指す
工事量増大への対応のため、海外関係会社の機能強化、現地社員の教育に注力

② 国内事業の拡充

ビル空調・産業空調のリニューアル工事の受注拡大に努め、顧客への提案活動の実施、
メンテナンス事業の拡充を推進
「新築→メンテナンス→リニューアル」というライフサイクルに立った最適なサービスを顧客とともに構築し、
さらにIT化、プレハブ化など独自のノウハウを生かす

③ グループ全体の競争力向上

当社の関係会社の再編成を行い、グループ全体できめの細かいサービスと最適なコストを実現させ
競争力を向上させる

5 経営目標実現のための施策

環境システム事業 -2-

④ 生産性向上と最適なコスト

新しく導入するITシステムの稼動により業務プロセスの安定化をはかり、さらなる生産性向上を実現する
最適なコストのための原価低減方策を購買企画部にて引き続き推進する

⑤ 新規事業の開拓

市場の拡大が期待できる周辺領域へは積極的に事業投資を進め、事業領域の拡大をはかります。
特にリチウムイオン2次電池関連設備、エネルギーソリューション分野、その他食品医薬関連における
事業化を目指します。

5 経営目標実現のための施策

塗装システム事業

① グローバル対応と最適なコスト

中国・インド等成長性の高い市場に対して経営資源を優先的に配分し、競争力のある組織づくりを行います。今後、受注競争のさらなる激化を視野に、最適なコストのための原価低減方策の確実な実施、グローバル調達体制の構築を進めます。

② 事業領域の拡大

塗装機器や塗装サーキュレーションシステム、コンベアシステム等の周辺領域を拡大し、顧客サービス力を充実させます。自動車塗装工場の周辺技術やノウハウの蓄積を進めて、塗装工場の設計をトータルに提供できるようエンジニアリング力の向上を目指します。

③ 省エネ・環境技術への注力

塗装システムに関連するCO2削減技術や有機溶剤ガス(VOC)処理装置等の省エネ・環境技術について、さらなる技術開発を進め、業界トップレベルを維持します。

5 経営目標実現のための施策

経営基盤の強化

① 事業のグローバル化、市場環境の変化に柔軟に対応できる組織づくり

1. すべての事業部および本社各部門が、事業のグローバル化により効率的に対応できる組織づくりを目指します。
2. 国内外の市場環境の変化に的確に対応するため、グループ会社の再編を検討、実施します。

② 人財力の向上

1. 専門性を高めていくためのキャリアアップの仕組みや研修体系の整備・拡充により、社員の能力開発を支援・促進します。
2. 事業のグローバル展開を積極的にサポートし、海外関係会社のガバナンスをより強固なものとするため、海外事業に対応できる人財を現地採用社員も含めてグローバルに育成します。

③ 事業基盤強化のための戦略的な投資

永続的な成長を目指し経営基盤を強化するために、人財開発、研究開発、ITシステム開発、業務改革に対し、戦略的な投資を行います。

6 配当政策

配当政策

	2009 .3	2010 .3	2011 .3(予)
中間期	15.0	15.0	15.0
期 末	15.0	15.0	15.0
記 念	-	-	-
合 計	30.0	30.0	30.0

- 業績連動と安定配当の両立
- 原則として配当性向33%とするが、業績が極端に悪化しない限り、配当30円を維持。

将来の見通しに関するご注意事項

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。またこれらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。

従いまして、本情報および資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合・確認し、ご利用者の判断によって行ってくださいますようお願いいたします。

本資料ご利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

本資料に関するお問合せ先

株式会社大気社 管理本部 総務部 広報課

TEL:03-3343-1633 FAX:03-3342-5590